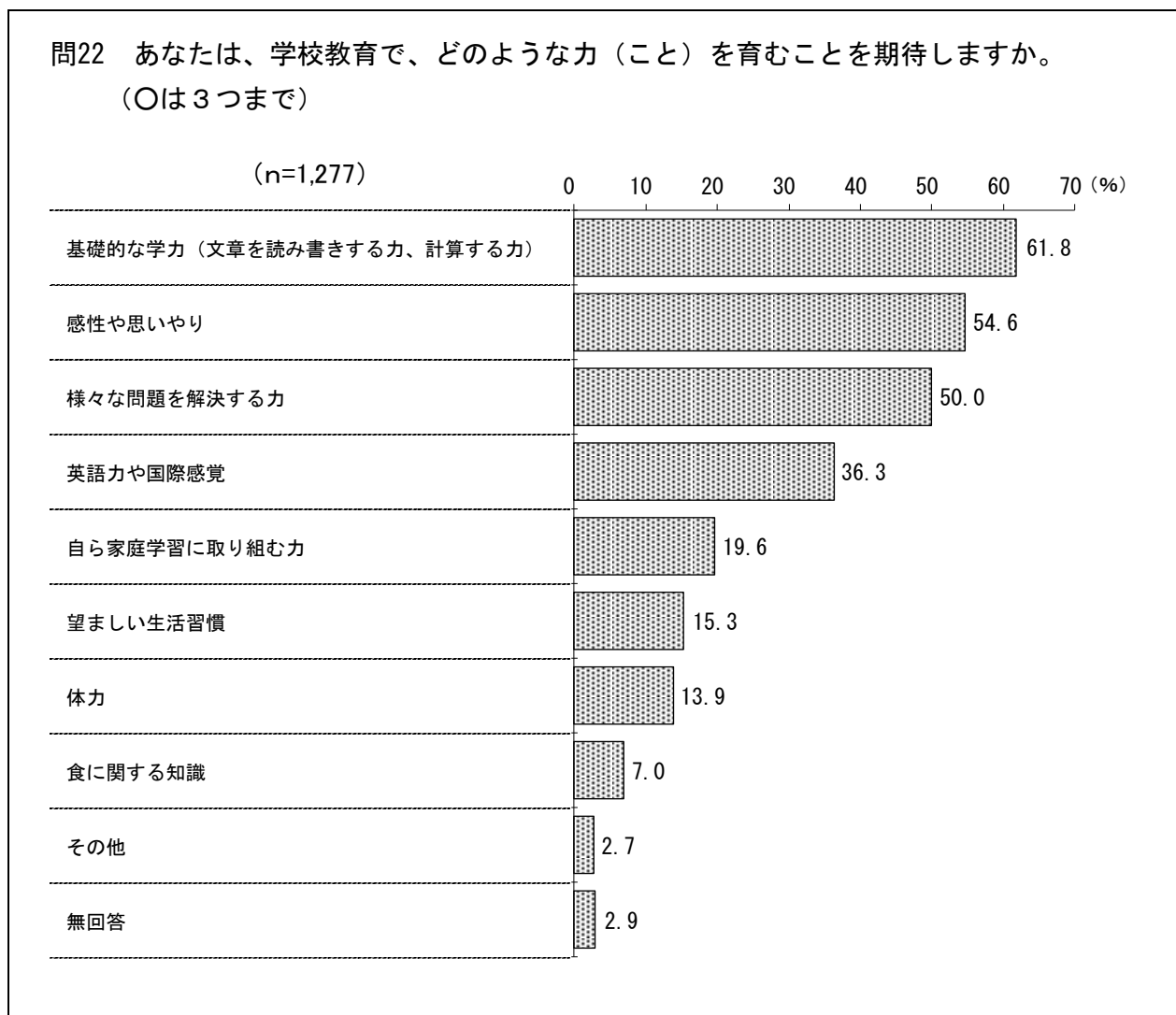


(2) 学校教育で期待する力(こと)



学校教育で、どのような力(こと)を育むことを期待するかたずねたところ、「基礎的な学力(文章を読み書きする力、計算する力)」(61.8%)が6割を超えて最も高く、次いで、「感性や思いやり」(54.6%)、「様々な問題を解決する力」(50.0%)、「英語力や国際感覚」(36.3%)、「自ら家庭学習に取り組む力」(19.6%)、「望ましい生活習慣」(15.3%)と続いている。

<性別・性／年齢別・区別結果>

性別でみると、「様々な問題を解決する力」は女性が男性より6.8ポイント高くなっている。

性／年齢別でみると、「基礎的な学力（文章を読み書きする力、計算する力）」は男性30歳未満が最も高く、約7割となっている。

区別でみると「英語力や国際感覚」は南区が最も高く、4割近くとなっている。

